

## 平成21年度特別講演会演題

講 師 名	所 属	講 演 名	講 演 日	担 当 部
Randall W. King	ハーバード大学医学部 准教授	Dissecting the Ubiquitin-Proteasome Pathway with Chemical Genetics and Mass Spectrometry	平成21年 5月13日	機能生化学部
Dr. Anne S. De Groot	ブラウン大学医学部 非常勤准教授、EpiVax社、最高経営責任者&最高戦略責任者	Enhancing Safety for Protein Therapeutics by (1) Reducing Immunogenicity and (2) <b>Tolerance</b> Induction (免疫原性の低下および免疫寛容の誘導によるタンパク質の安全性の増強)	平成21年 6月3日	生物薬品部
保田 尚孝	オリエンタル酵母工業(株)長浜事業所 長浜生物科学研究所長	可溶性RANKL投与およびウイルスベクターによる可溶性RANKL発現による、骨粗鬆症、高Ca血症マウスモデルの作製と医薬品候補の迅速な評価	平成21年 7月16日	衛生微生物部
Dr. Kenneth Dawson	Director of the Center for Bio-Nano Interactions University college Dublin	Controlling the interactions between nanoscale objects and living organisms, with applications to targeting.	平成21年 7月21日	療品部
Dr. Anne CORLU	INSERM U522 University of Rennes 1, Rennes (国立保健医学研究所U522 研究員)	Cdk1 plays a critical role in DNA replication control during liver regeneration (肝再生時のDNA複製におけるCdk1の果たす重要な役割)	平成21年 7月30日	薬理部
Dr. Fabrice MOREL	INSERM U620 University of Rennes 1, Rennes (国立保健医学研究所U620 研究部長)	Involvement of Nrf2 activation in resistance to 5-fluorouracil in human colon cancer HT-29 cells (大腸癌細胞HT-29の5-FU耐性に対するNrf2活性化の働き)	平成21年 7月30日	薬理部
佐治 英郎	京都大学大学院薬学研究科病態機能解析学教授	「PET/SPECTを用いた生体分子イメージング：基礎から臨床診断・医薬品開発への応用まで」	平成21年 9月11日	薬品部
福崎 英一郎	大阪大学大学院工学研究科生命先端工学専攻 教授	メタボロミクスの食品/生薬の品質解析への応用	平成21年10月1日	生薬部
梅津 光生	早稲田大学理工学術院 教授	エンジニアがどう医療に挑戦できるか?	平成21年10月7日	療品部
井原 俊英	独立行政法人産業技術総合研究所 計測標準研究部門 計量標準システム科	化学分析における計量トレーサビリティ	平成21年10月16日	環境衛生化学部
緒方 宏泰	明治薬科大学理事	後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン - その背景を流れる考え方を中心に -	平成21年10月19日	薬品部
William S. Stokes	Director, The National Toxicology Program Interagency Center for the Evaluation of Alternative Toxicological Methods /NIEHS/NIH	米国における昨今の毒性試験法に関する動向	平成21年11月12日	薬理部
Dr. Richard E. Peterson	School of Pharmacy and Molecular and Environmental Toxicology Center, University of Wisconsin, Madison, WI, USA	Dioxin, AHR Signaling and Impaired Prostate Development	平成21年11月18日	環境衛生化学部
井上 達	安全性生物試験研究センター長	トキシコロジー管見2010	平成22年 3月23日	総務部
山口 照英	生物薬品部 部長	バイオ医薬品の基盤研究から厚生労働行政へ	〃	〃
長谷川 隆一	医薬安全科学部 部長	化学物質の安全性から医薬品の安全性へ - 重篤副作用発症の回避のために -	〃	〃